

日本自然保育学会 第10回大会（横浜）

大会概要

1. 第10回大会（横浜）概要

- ・ 期 日：2026年2月27日（金）～3月1日（日）
- ・ 会 場：鶴見大学短期大学部
- ・ 参加費：1日目＝会員および学生無料・非会員1,000円
2日目＝自然保育情報交換会：会員および学生無料・非会員1,000円
シンポジウム：無料
懇親会：6,000円
3日目＝会員3,000円・非会員4,000円 ※発表者は会員のみ
- ・ 参加者：想定120人（保育者・研究者・自然体験活動関係者など）
- ・ 主 催：日本自然保育学会（第10回大会実行委員会）
- ・ 協 力：鶴見大学短期大学部
- ・ 協 賛：日本保育協会横浜支部
- ・ 助 成：公益社団法人国土緑化推進機構 令和7年度「緑と水の森林ファンド」

2. プログラム案

- ・ 大会テーマ：自然、まち、地域から地球へとつながる自然保育
- ・ 2月27日（金）／1日目
 - 09:30～12:00 エクスカーション①（@もあなキッズ自然楽校／横浜市都筑区）
 - 14:00～17:00 エクスカーション②（@鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園／横浜市鶴見区）
- ・ 2月28日（土）／2日目@鶴見大学短期大学部
 - 09:00～ 受付
 - 10:00～12:30 自然保育情報交換会
 - 13:30～14:00 開会式
 - 14:00～15:45 シンポジウム①「地球を取り巻く課題と自然保育」
 - パネリスト
 - ◆ 気候変動と自然保育：藤野純一さん（公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）戦略マネージメントオフィス プリンシパルシナジーコーディネーター／上席研究員）
 - ◆ 生物多様性と自然保育：湊秋作さん（一般社団法人ヤマネ・いきもの研究所 代表理事）
 - ◆ ESD/SDGs と自然保育：阿部治さん（立教大学 名誉教授・公益社団法人日本環境教育フォーラム 理事長）
 - 16:00～17:45 シンポジウム②「自然、まち、地域から地球へとつながる横浜周辺の自然保育」
 - パネリスト
 - ◆ 自然保育実践園①：森田千穂さん（NP0 法人おかげさまのめぐみ舎 代表・おひさま保育室 園長）
 - ◆ 自然保育実践園②：鮫島良一さん（鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園 園長・鶴見大学短期大学部 准教授）

- ◆ 自然保育を支える環境教育施設：吉武美保子さん（NPO 法人新治里山「わ」を広げる会 事務局長・NPO 法人よこはま里山研究所（NORA） 理事）

- 18：30～20：30 懇親会

- 3月1日（日）／3日目@鶴見大学短期大学部

- 08：30～ 受付
- 09：00～11：30 研究・実践発表
- 11：45～12：15 ポスターセッションコアタイム
- 13：15～14：45 日本自然保育学会保育環境ワーキンググループ報告会
- 15：00～15：30 閉会式

3. 問合せ先

日本自然保育学会第10回大会実行委員会事務局

鶴見大学短期大学部保育科 増田直広研究室

shizenhoiku10th@gmail.com